



学校教育目標「豊かな心と 確かな学力 つながりあう学校」 No.2

庄内西小学校だより

令和3年(2021年)4月30日発行

校長 西口肇子



4月の1年生



入学式から、まだ、15日しか登校していないのに、すっかり学校に慣れた様子の1年生。保健関係の検診もちゃんと受けられたし、給食や掃除も6年生のお姉さんやお兄さんたちに教えてもらいながら頑張っています。

カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

新学期が始まって、3週間たちました。入学式や始業式が、もう、ずいぶん前のことのように思われます。「マスクの着用」も「こまめな手洗い」もいわれなくてもできている子どもたち……。With コロナの生活様式が習慣化されていると感じています。引き続き、感染防止対策を徹底していきたいと思えます。

4月8日のひとコマ……



4年生の学年開きは運動場で行われました。



学級開きでは、担任の先生の自己紹介も……

新しいクラスのなかまとおにごっこを楽しむクラスもありました



タブレットを使った学習風景



どの学年でも、いろんな教科の学習に使っている一人一台ずつのタブレット。もうすっかり使い慣れた様子の子どもたちに驚きです！

心電図検査もマスクをしたまま受けました。待っている間もとても静かでした。



コロナに感染した人への悪口や嫌がらせは、相手をどんな気持ちにさせるかについて、考えました。



給食の前にはしっかり手洗いをし、黙って静かに食べています。



「1年生を迎える会」では、大きな声で、しっかり「よびかけの言葉」を言うことができました。カッコいい1年生です。